

平成29年度事業報告

1. 研究広報事業

(1) 講演会の開催

29年度は実施せず

(2) 第39回沖縄研究奨励賞

沖縄の地域振興及び学術振興に貢献する新進の沖縄研究者の発掘をめざす第39回沖縄研究奨励賞は、選考委員会により最終選考された下記の3名を受賞者に決定し、賞状及び研究助成金を贈呈した。本事業は、7月15日から全国の報道機関、学協会、その他研究機関等の協力を得て推薦応募を開始。9月末日締切りまでに全国から17件の応募があった。1月25日那覇市内のパシフィックホテル沖縄で学術関係、沖縄総合事務局、沖縄県等県内各団体の関係者約80人の出席のもと、贈呈式・受賞記念講演・祝賀会を行った。なお、本年度受賞者の授賞理由並びに各種資料を整理して『沖縄協会だより』第7号（平成30年1月発行）に収録し、また、第8号（3月発行）に贈呈式・受賞記念講演会要旨を収録して関係各方面に提供した。

自然科学部門受賞者

トーマ クラウディア 氏（琉球大学大学院医学研究科細菌学講座・准教授）

研究題目：「沖縄で多発する細菌感染症レプトスピラ症に関する研究」

人文科学部門受賞者

下地 理則 氏（九州大学大学院人文科学研究院・准教授）

研究題目：「琉球語の記述と記録保存, および琉球語と世界の諸言語を比較する言語類型論的研究」

社会科学部門受賞者

坂下 雅一 氏（一橋大学大学院社会学研究科・特別研究員）

研究題目：「戦後・現代沖縄のエスニシティとネーション」

(3) 資料室の整備

沖縄平和祈念堂管理事務所に設置した資料室の整備充実に努めた。東京事務所においての閲覧・貸出は、平和祈念堂から資料を取寄せて対応した。なお、各方面から寄贈された沖縄関係資料を受け入れた。

(4) 情報誌『沖縄協会だより』の発行

当協会の事業及び沖縄に関する諸般の理解を深めるため、「沖縄協会だより」第6号～8号を発行し、内閣府、沖縄県、県内各市町村、沖縄関係団体等500カ所へ配布した。

(5) ホームページによる広報活動

当協会の事業を広報するため、インターネットを活用した沖縄協会ホームページの充

実に努めた。

2. 沖縄関係団体等助成事業

沖縄県民の生活の向上及び沖縄県出身の青少年の健全育成に寄与し、沖縄における戦没者を慰霊するため、次の事業を行った。

(1) 沖縄女性の地位向上に寄与する研究及び活動に対する助成

沖縄女性の地位向上のため、社会的に意義ある研究及び活動を行う個人または団体に助成する事を目的とする「金城芳子基金」事業に対し11件の応募があった。同基金運営委員会で慎重審査の結果、特別養子縁組に関する研究を行う「おきなわこども未来ネットワーク」(代表：砂川恵子, 山内優子, 若松るみ)を助成対象に選定し、5月11日沖縄県庁記者クラブにおいて贈呈式を行った。

(2) 沖縄県の生活文化の発展に寄与する研究及び活動に対する助成

沖縄の生活文化の発展に寄与する意義ある研究及び活動を行う県内居住の個人及び団体並びに琉球大学家政学科同窓生に助成することを目的とする「琉球大学家政学科同窓会基金」事業に対し5件の応募があった。同基金選考委員会で慎重審査の結果、子育て支援・家庭支援に取り組む任意団体「西原ふぁみりーさぽーと きらきら」(代表：玉那覇一美)を選定し、7月4日沖縄県庁記者クラブにおいて助成金を贈呈した。

(3) 本土で働きながら学ぶ沖縄県出身の青少年への勉学支援

勉学支援金審査委員会により決定した本土で働きながら学ぶ沖縄県出身の青少年10名(新規4名, 継続6名)に対し「働きながら学ぶ沖縄青少年支援基金」により勉学支援金を支給し勉学を奨励した。なお、制度発足以来の支援金受給者は延1,129名となった。

また、本年度は記名基金へ3件(131,000円)の協力があり、基金総額は67,401,000円となった。

(3) 沖縄県豆記者交歓会の取材活動に対する協力

沖縄県豆記者交歓会が主催する豆記者団の取材活動及び交歓事業に対し協力した。

(4) 「しづたまの碑」の管理料助成

沖縄戦における全滅家族を祀る「しづたまの碑」の管理料を「霞会館基金」の果実により(一財)沖縄県遺族連合会に助成した。

(5) 沖縄全戦没者追悼式の共催

6月23日の慰霊の日に沖縄県が主催した沖縄全戦没者追悼式を(一財)沖縄県遺族連合会及び(公財)沖縄県平和祈念財団とともに共催した。

3. 沖縄平和祈念堂事業

沖縄平和祈念堂を開館し、戦没者を追悼し平和を祈念する平和祈念堂の理念の普及に努めるとともに、堂宇及び付属施設の整備保全に努めた。

(1) 沖縄平和祈念堂の管理運営

- ① 参観者に平和祈念堂のパンフレットを配布するほか、沖縄平和祈念堂ホームページに施設の趣旨説明、施設の紹介、行事案内を掲載し、沖縄平和祈念堂の理念の普及と広報に努めた。
- ② 平和祈念行事の開催に際し、県内外のマスコミ各社の協力を得て行事の広報と理念の普及に努めた。
- ③ 大手旅行会社が企画する研修及び大手旅行社の沖縄支社と地元観光関連施設で構成される協力会の会合に積極的に参加し、情報交換と誘客に関する協力依頼に努めた。
- ④ インターネットを活用して平和祈念堂のホームページで平和祈念堂の予約状況の周知及び団体参観者の予約受付を行い、事務の効率化を図った。

参観者数

総参観者数：74,123人（有料入館者数：69,303人）

大人 …………… 23,685人（32.0%）

中・高校生 …… 45,618人（61.5%）

小人 …………… 4,820人（6.5%）

参観者の来堂方法：一般来堂者 …… 18,241人（26.3%）

旅行業者の案内によるもの …… 51,062人（73.7%）

平和祈念堂各種行事の参加人数：こどもまつり …………… 約500名
 ぬちぬぐすーじさびらコンサートin摩文
 仁「第2回モーツァルトレクイエムコン
 サート」 …………… 約250名
 追悼式前夜祭 …………… 約400名
 摩文仁火と鐘のまつり …………… 約800名

- ⑤ 専門業者に委託して建築設備・消防設備・浄化槽・貯水槽の法定点検及び電気設備の年次点検を行った。
 - ⑥ 消防設備の法定点検及び各設備の小破修繕を行った。
 - ⑦ 沖縄平和祈念像、絵画等重要展示物の管理保全を図るため、警備会社に委託して夜間の警備に努めるほか、平和祈念堂構内の賠償責任保険を付保した。
 - ⑧ 業者に委託して敷地内の清掃、樹木の手入れ及び緑化に努め、参観者に安らぎを与えるよう環境作りを推進した。
 - ⑨ 広く一般の利用に供するため、戦没者を追悼する上で特別な日である6月23日沖縄慰霊の日及び8月15日終戦記念日を無料開放した。
- (2) 小中高校児童生徒が行う平和学習への協力
- ① 修学旅行等で沖縄平和祈念堂を訪れた児童生徒が実施する平和学習に対し、沖縄平

和祈念堂の建設趣旨の説明や沖縄戦の記録映画の上映、会場提供等を行い、平和学習が円滑に運営されるように協力した。

- ② 修学旅行の下見に来た教師等に平和学習教材用DVD及び平和学習ハンドブックを寄贈し、平和学習の奨励に努めた。
 - ③ 沖縄への修学旅行と平和祈念堂での平和学習を奨励するため、本土の小学校を中心とする教育関係機関を対象にホームページを通じて、平和学習教材用DVD「清ら島沖縄～摩文仁からのメッセージ～」と平和学習ハンドブック「清ら島 沖縄」改訂増補版の希望を募り、要望のあった学校等に配布した。
- (3) 各種団体が行う慰霊祭・演奏会・諸行事への会場提供及び協力
- 各種団体が戦没者を追悼し、世界の恒久平和を祈念して実施した次の慰霊祭・演奏会・諸行事に対して会場を提供し、会場設営の協力やマイク等の備品の貸出しを行い、事業の円滑運営に協力した。
- ① NPO法人手話ダンスYOU&I沖縄「わかば」による手話ダンス平成29年6月3日
 - ② マブニ・ピースプロジェクト沖縄2017(沖縄平和祈念堂美術館)
平成29年6月5日～21日
 - ③ 「沖縄戦を語る朗読会」(主催:埼玉・沖縄文化交流会)平成29年6月16日
 - ④ 表千家献茶式・献音奉賛(主催:表千家流尚風会)平成29年6月18日
 - ⑤ 山内盛彬伝承楽曲保存会(主催:山内盛彬伝承楽曲保存会他)平成29年6月25日
 - ⑥ てだこ学園大学院平和学習講座(事務所2階会議室)平成29年7月4日
 - ⑦ 第27回一祈りと平和の集いー「沖縄から世界へひろげよう平和の祈り」
(主催:沖縄宗教者の会)平成29年8月15日
 - ⑧ 糸満平和祈念コンサート(主催:同コンサート実行委員会)平成29年8月27日
 - ⑨ 念法眞教総本山金剛寺慰霊祭(念法眞教団)平成29年10月29日

(4) 慰霊・平和祈念行事の開催

①こどもまつり

5月5日に第37回こどもまつり「こども琉球芸能奉納」を開催した。まつりには、約500名が参加し、子ども達による琉球舞踊と琉球箏曲の奉納献奏、沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻有志による琉球古典音楽の献奏を行った。

②ぬちぬぐすーじさびらコンサートin摩文仁

「第2回モーツァルトレクイエムコンサート」

(主催:レクイエムコンサート実行委員会 共催:沖縄県立芸術大学・当協会)

6月11日に平和の礎に刻銘されたすべての方々への追悼と平和公園から全世界に恒久平和の祈りを発信するためレクイエムを開催した。約250名が参加し、沖縄県立芸術大学オーケストラ・沖縄レクイエム合唱団による「モーツァルトレクイエムコンサート」を行った。

③沖縄全戦没者追悼式前夜祭

6月22日に沖縄県、(一財)沖縄県遺族連合会及び(公財)沖縄県平和祈念財団の共催のもと、沖縄県が行う沖縄全戦没者追悼式をより意義づけるため、その前夜祭を6月22日に開催した。式典は、各県の遺族会代表及び県内各団体の代表、一般合わせて約400名が参列し、琉球古典音楽各流派が一堂に会して琉球古典音楽の演奏を奉納した。

天皇陛下が皇太子殿下時代に詠まれたお歌(琉歌)を瓦屋節に、故外間守善氏の琉歌を金武節に、琉球古典音楽各流派合作の琉歌を辺野喜節に、それぞれのせて献奏し、一流舞踊家による琉舞を奉納した。また、前夜祭を厳粛な気持ちで迎えるため、平和祈念像のほこりを払う“浄め”を6月15日に行った。

④摩文仁・火と鐘のまつり

戦没者の霊を慰め、永遠の平和を祈念して、大晦日の夜から元旦にかけて、第40回「摩文仁・火と鐘のまつり」を開催した。まつりは、沖縄県、糸満市、県内マスコミ等11団体の後援と一般財団法人沖縄県遺族連合会はじめ11団体の協賛・協力を得て、外国人留学生を含む約800名の県内外の人びとが参加して国際色豊かに行った。

また、まつりと新年を心あらたに迎えるため平和祈念像のほこりを払う“浄め”を12月26日に行った。

(5) 美術館の運営及び絵画の活用

①美術館展示絵画テーマ「宇宙即私の希求」を基に絵画を年2回入れ替えて展示した。

[絵画の展示期間と展示作品数]

- ・平成28年6月～11月 作品25点
- ・平成28年12月～29年5月 作品25点

②所蔵絵画の有効活用

野見山暁治作「首里城の高台から望む赤田町」(油彩:F15)を板橋区立美術館・共同通信社主催「東京&沖縄:池袋モンパルナスとニシムイ美術村」展に平成30年2月7日～4月25日の間貸出した。

(6) 行幸啓等要人応接

平和祈念堂を訪れた次の要人に応接した。

- 6月23日 安倍晋三内閣総理大臣
- 3月3日 福井照内閣府特命沖縄大臣
- 3月27日 天皇陛下・皇后陛下沖縄地方事情御視察

(7) 清ら蝶園の運営

命と平和のシンボルである蝶の飼育と放蝶を通して命と平和の尊さを参観者に伝えるために運営する清ら蝶園の食草及び蜜源の植栽を行い機能の充実に努めた。

(8) 修繕・整備

- ① 消火水槽の修繕
- ② 浄化槽ブロアー取替え工事

- ③ 貴賓室トイレ空調機取換え工事
- ④ 普天間アトリエのドア補修及び防水工事
- ⑤ 地下機械室のベルト取り換え工事
- ⑥ 切符売り場改修工事
- ⑦ 貴賓室トイレ修繕改良工事

4. その他の事業

慰霊行事参列のため上京した沖縄遺族団（58名）の経費の一部（30,000円）を（一財）沖縄県遺族連合会に対して助成した。また、東京沖縄県人会、（一財）おきつる協会、（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団南灯寮、（一社）那覇大綱挽保存会（各10,000円）に助成した。

庶務の概要

1. 行政庁に対する提出及び届出並びに申請

- (1) 平成28年度事業報告書等の提出及び平成30年度事業計画書等の提出を行った。
- (2) 代表理事(副会長・専務理事)の変更、役員報酬規程の一部変更について届出した。

2. 会議開催状況

理事会、評議員会及び勉学支援金審査委員会を次のとおりに開催した。

(1) 理事会

- ① 平成29年度第1回理事会（平成29年5月24日）
開催場所 御茶ノ水カンファレンスセンター 2D室
付議事項 第1号議案 平成28年度事業報告及び収支決算報告について
第2号議案 時評議員会の開催について
- ② 書面による理事会（平成29年6月28日）
付議事項 代表理事の選定について
- ③ 書面による理事会（平成30年2月23日）
付議事項 議案 評議員会の開催について
- ④ 平成29年度第2回理事会（平成30年3月7日）
開催場所 沖縄平和祈念堂(管理事務所2F会議室)
付議事項 第1号議案 平成29年度収支予算の一部変更(案)及び運用財産の一部
取り崩しについて
第2号議案 平成30年度事業計画及び収支予算書(案)等について

(2) 評議員会

- ① 平成29年度定時評議員会（平成29年6月14日）
開催場所 御茶ノ水カンファレンスセンター 2C室
付議事項 第1号議案 平成28年度事業報告及び収支決算報告について
第2号議案 任期満了による理事1人の再任について
- ② 平成29年度第2回評議員会（平成30年3月7日）
開催場所 沖縄平和祈念堂(管理事務所2F会議室)
付議事項 第1号議案 平成29年度収支予算の一部変更(案)及び運用財産の一部
取り崩しについて
第2号議案 平成30年度事業計画及び収支予算書(案)等について

(3) 勉学支援金審査委員会（平成29年7月14日）

- 開催場所 公益財団法人沖縄協会東京事務所
審査事項 平成29年度勉学支援生について

事業報告の附属明細

1. 研究広報事業

(2) 第39回沖縄研究奨励賞

選考過程と日程

月 日	選考過程
平成 29 年	
6 月 27 日	推薦応募の依頼・報道依頼 全国の学会、大学、研究機関等（約 400 件）に対して推薦応募依頼を、報道機関（約 50 件）に対して報道依頼を行った。
7 月 15 日	推薦応募受付開始
9 月 30 日	推薦応募締切 全国 11 都府県から 17 件の推薦応募が寄せられた。
10 月 11 日	書類選考（＝第 1 次選考）を開始
11 月 9 日	選考委員会を開催し部門別選考と全体選考を行った。 部門別選考 （＝第 2 次選考） 自然科学部門、人文科学部門、社会科学部門に分かれて選考を行った。 全体選考 （＝最終選考） 部門別選考に残った候補者について全選考委員で選考を重ねた結果、自然科学部門のトーマ クラウディア氏、人文科学部門の下地理則氏、社会科学部門の坂下雅一氏の 3 人を受賞者とする事が決定した。
12 月 7 日	マスコミ発表
平成 30 年	
1 月 25 日	贈呈式・受賞者記念講演・祝賀会（パシフィックホテル沖縄で開催）

1. 研究広報事業

(4) 情報誌『沖縄協会だより』の発行

『沖縄協会だより』発行内容一覧

号数・発行月	主な内容
第6号・9月	<ul style="list-style-type: none"> ・「渋沢敬三を知っていますか」上原良幸(沖縄協会副会長) ・平和の絵―「戦争と平和」:西村計雄作「花匂う海」<制作意図> ・トピックス ・沖縄協会主催・共催行事 ・沖縄研究奨励賞<応募案内>
第7号・1月	<ul style="list-style-type: none"> ・第39回沖縄研究奨励賞<受賞理由> 沖縄で多発する細菌感染症レプトスピラ症に関する研究(トーマ クラウディア): 西田 睦 選考委員 琉球語の記述と記録保存, および琉球語と世界の諸言語を比較する言語類型 論的研究(下地理則):狩俣繁久 選考委員 戦後・現代沖縄のエスニシティティとネーション(坂下雅一):櫻井國俊 選考委員 ・平和の絵―「戦争と平和」 西村計雄作「斎場御嶽」<制作意図> ・沖縄平和祈念堂美術館所蔵絵画「首里城の高台から望む赤田町」 野見山暁治作<画歴・制作意図> ・沖縄平和祈念堂開催諸行事「慰霊・平和祈念行事他」 ・協会主催関連行事
第8号・3月	<ul style="list-style-type: none"> ・第39回沖縄研究奨励賞贈呈式受賞記念講演要旨 沖縄で多発する細菌感染症レプトスピラ症に関する研究:トーマ クラウディア 琉球諸語研究が目指すところ的研究:下地理則 政治文化としての「沖縄県民」:坂下雅一 ・平和の絵―「戦争と平和」 西村計雄作「摩文仁の丘」<制作意図> ・沖縄平和祈念堂美術館 ・トピックス ・沖縄青少年勉学支援制度について<募集案内> ・沖縄平和祈念堂来堂者の感想録

2. 沖縄関係団体助成事業

(3) 沖縄県豆記者交歓会に対する事業

取材活動日程

	月日	時間	主な日程	宿泊先
第1日目	7月31日 (月)	07:15 09:40 16:30	那覇空港発 → 羽田空港へ 羽田空港着 ○東宮御所にて皇太子殿下ご接見	東京
第2日目	8月1日 (火)	08:40 10:15 14:30 15:00 16:30	○世田谷区長、同区議会議長、同教育長表敬訪問取材 ○世田谷区教育センター郷土学習室見学 ○内閣総理大臣表敬 ○総理官邸見学 ○沖縄担当部局取材	東京
第3日目	8月2日 (水)	午前 12:00	国会議事堂見学 *衆議院第一議員会館にて昼食	東京
第4日目	8月3日 (木)	午前 午後	羽田空港発 → 釧路空港へ 根室市長表敬訪問及び北方領土関係取材 根室市内中学生との交流会	根室
第5日目	8月4日 (金)	午前 午後	納沙布岬、北方館見学取材、北方四島交流センター 根室市→ JR釧路駅着→ 札幌	札幌
第6日目	8月5日 (土)	午前 午後 19:05	北方領土対策本部長表敬訪問取材 新千歳空港発 → 羽田空港 → 那覇空港 那覇空港到着、解団式	

○ … 沖縄協会が連絡調整を行った。

* … 沖縄協会が経費を負担した。

3. 沖縄平和祈念堂事業

(2) 小中高校児童生徒が行う平和学習への協力

②, ③ 平和学習 DVD, ハンドブックの寄贈及び配布

・平和学習 DVD 「さとうきびの詩 清ら島 沖縄～摩文仁からのメッセージ」



【DVD の内容】

「プロローグ～摩文仁から悲しみの詩が聞こえる～」

1. 「沖縄の歴史と文化～琉球王国と伝統文化～」
2. 「沖縄戦の悲劇～住民を巻き込んだ地上戦～」
3. 「沖縄の今～米軍基地問題と再開発～」
4. 「摩文仁からのメッセージ～平和を願う沖縄のころ～」

「エピローグ～沖縄慰霊の日・平和の使者、摩文仁の空へ～」

付録データ [平和学習ハンドブック改定増補版の一部]

・平和学習ハンドブック 「清ら島 沖縄」



【ハンドブックの構成】

主題編

1. 沖縄の概要アジアから見た沖縄
2. 歴史のあらまし
3. 沖縄戦
4. アメリカ統治時代
5. 復帰後の沖縄
6. 平和への願い

補足編

1. 沖縄の自然
2. 伝統文化
3. 島々の姿等